

第23回 東京大学教養学部 室内楽演奏会

家喜美子 チェンバロ演奏会

2018年12月5日(水)

19時00分(開場18時30分)

Wednesday, 5 December, 2018 7:00 pm (Doors open at 6:30)

東京大学教養学部 駒場コミュニケーションプラザ
北館2階 音楽実習室

College of Arts and Sciences, The University of Tokyo,
Music Practice Room, Komaba Communication Plaza

主催：東京大学教養学部ピアノ委員会 共催：東大駒場友の会



演奏者：家喜美子 IEKI Yoshiko (チェンバロ)

プログラム

ヤン・ピーテルスゾーン・スウェーリンク

Jan Pieterszoon Sweelinck (1562-1621)

：涙のパヴァーナ Pavana Lachrimae

：ヘクサコード・ファンタジア Hexachord Fantasia

ヨハン・セバスティアン・バッハ

Johann Sebastian Bach (1685-1750)

：フランス組曲 第5番 ト長調 BWV816

Französische Suite Nr.5 G-Dur BWV816

：《平均律クラヴィーア曲集 第2巻》より
プレリュードとフーガ ト短調 BWV885

Das Wohltemperierte Klavier II ~

Praeludium und Fuge g-moll BWV885

ジャン=フィリップ・ラモー Jean-Philippe Rameau (1683-1764)

：ミュージラの語らい L'Entretien des Muses

ほか

東京大学の学生・教職員および東大駒場友の会会員・会友限定(同伴不可)

入場無料 定員120名(東大駒場友の会会員・会友は30名) 全席自由

事前に予約が必要です。受け付け開始は10月24日(水)からです。

学生・教職員は、駒場博物館の窓口で学生証・職員証を提示の上予約し、
入場券を受け取りください。

東大駒場友の会会員・会友は、以下のアドレス宛のメールで予約してください。

tomonokai@post.c.u-tokyo.ac.jp

演奏会当日は、入場券と学生証・職員証・会員証・会友証をご携帯ください。

This concert is exclusive to students and staff of the University of Tokyo
and members of the Friends of Komaba.

Admission free. 120 seats available (30 seats for the members of the Friends of Komaba).

Reservation is required and accepted from October 24th (Wed).

Students and Faculty may obtain tickets by showing their university ID
at the Komaba Museum reception desk.

Friend of Komaba members may reserve tickets by means of writing a mail to

tomonokai@post.c.u-tokyo.ac.jp

Please bring your ticket and ID with you to the concert.



演奏者プロフィール



家喜 美子 (チェンバロ) Yoshiko IEKI

東京に生まれる。

アムステルダム・スウェーリンク音楽院にてチェンバロをグスタフ・レオンハルトに師事。1981年、ソリスト・ディプロマを得てチェンバロ科を卒業。またオルガンをバロック奏法並びに即興演奏で高名なクラス・ボルトに師事。1982年東京でのデビューリサイタル以来、ヨーロッパを中心に活動。日本でも毎年リサイタルを行う。90年代に入り、チェンバロ製作家と共に、オリジナル楽器の響きの減衰カーブとそれに沿った当時の作曲、演奏法、及びリュート奏法のチェンバロへの影響等の研究開始。2004年、2008年エディンバラ・フェスティバルにて、世界的に重要なラッセル・コレクションのオリジナル楽器仕様でのリサイタルは高い評価を得る。CD『J. S. バッハ フランス組曲』、『三美神』(レコード芸術特選盤)、『J. S. バッハ ゴルトベルク変奏曲』(エディンバラ・ラッセル・コレクション所蔵、ゲルマン/タスカン・チェンバロ使用、レコード芸術特選盤)、『エディンバラの銘器』(エディンバラ・バーンズ・コレクション所蔵、J. D. デュルケン・チェンバロ使用、レコード芸術推薦盤)、『J. S. バッハ インヴェンションとシンフォニア』(エディンバラ・ラッセル・コレクション所蔵、L. バイヨン・チェンバロ使用、レコード芸術特選盤)、『J. S. バッハ トッカータ vol. 1』(コルマール・ウンターリンデン美術館所蔵、1624年製作J. ルッカーズ・チェンバロ使用、レコード芸術特選盤)。2007年に34年滞在了ヨーロッパ(主にオランダ)から、日本に拠点を移す。

チェンバロ・マスタークラス、オルガン・マスタークラスを国内外で毎年開催。

駒場キャンパスの音楽活動について

1977年に、森泰吉郎氏(森ビル株式会社初代社長)のご寄贈によって緑に囲まれた900番教室(講堂)にパイプオルガンが設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。

また、2006年秋には、スタインウェイのフルコンサート・グランドピアノが駒場コミュニケーションプラザ北館2階の音楽実習室に設置されました。音楽実習室では2007年よりオーディションによって選ばれた学生による学生選抜コンサートが開催されるなど、駒場キャンパスの音楽活動の軸となっています。

こうした多彩な駒場の音楽活動は「駒場音楽振興基金」(東大駒場友の会)からの補助によって支えられています。皆様からのご寄付をお寄せくださいますようお願いいたします。

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1
東京大学教養学部

オルガン委員会
<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/>

ピアノ委員会
<http://piano.c.u-tokyo.ac.jp/>

Tel. 03-5454-6139 (駒場博物館)
Tel. 03-3467-3536 (東大駒場友の会)



駒場コミュニケーションプラザ 北館への案内図

